



## INDEX

---

### 数字

- 32 ポート スイッチング モジュール  
SPAN の注意事項 **10-6**

---

### A

- AES 暗号化  
SNMP のサポート **7-5**  
説明 **7-5**
- AutoNotify  
説明 **4-4**

---

### C

- Call Home
  - AutoNotify 機能 **4-4**
  - CFS のサポート **2-2**
  - E メール オプションの設定 **4-13**
  - RMON ベースのアラート **4-13**
  - syslog ベースのアラート **4-11**
  - 宛先プロファイル **4-6 ~ 4-8**
  - アラート グループ **4-8 ~ 4-11**
  - イネーブル化 **4-16**
  - 機能 **4-2**
  - コンポーネント通知 **4-14**
  - 重複メッセージのスロットル **4-15**
  - 設定 **4-4 ~ 4-18**
  - 設定の配信 **4-17**
  - 説明 **4-1**
  - 通信のテスト **4-18**
  - データベース マージの注意事項 **4-18**
  - デフォルト設定 **4-39**

- メッセージ フォーマット オプション **4-2**
- 連絡先情報 **4-5**

- Call Home 宛先プロファイル
  - 説明 **4-6**
  - 属性 **4-7**

- Call Home アラート グループ
  - 設定 **4-8**
  - 説明 **4-8**
  - メッセージのカスタマイズ **4-9**

- Call Home 通知
  - RMON 向けの XML フォーマット **4-26**
  - syslog 向けの XML フォーマット **4-22**
  - syslog 向けのフル テキスト フォーマット **4-22**

- Call Home メッセージ
  - フォーマット オプション **4-2**
  - レベルの設定 **4-11**

### CFS

- Device Manager を使用した設定例 **2-23**
- Fabric Manager を使用した設定例 **2-20**
- IP を介した配信 **2-10**
- アプリケーション要件 **2-5**
- 機能の説明 **2-2**
- サポートされる SAN-OS 機能 **2-2**
- スイッチでのイネーブル化 **2-4**
- スイッチでのディセーブル化 **2-4**
- 設定情報の表示 **2-9**
- 設定の保存 **2-8**
- 説明 **2-1 ~ 2-4**
- デフォルト設定 **2-23**
- 配信スコープ **2-3**
- 配信モデル **2-4**
- プロトコルの説明 **2-3**
- マージ サポート **2-9**

- マージ サポート (手順) [2-22](#)
- CFS アプリケーション
  - イネーブル化 [2-5](#)
  - イネーブル化 (手順) [2-6](#)
  - セッション ロックのクリア [2-8](#)
  - ファブリックのロック [2-7](#)
  - 変更の確定 [2-7](#)
  - 変更の廃棄 [2-8](#)

- CFS リージョン
  - Fabric Manager の使用 [2-16](#)
  - 機能の移動 [2-18](#)
  - 機能の削除 [2-19](#)
  - 機能の割り当て [2-17](#)
  - 削除 [2-19](#)
  - 作成 [2-17](#)
  - 説明 [2-15, 2-16](#)

Cisco Fabric Service。「CFS」を参照

## D

- Device Manager
  - システム メッセージの参照 [3-10](#)
- DPVM
  - CFS のサポート [2-2](#)

## E

- E ポート
  - FCS のサポート [11-1](#)
  - SPAN 送信元 [10-3](#)
- E メール アドレス
  - Call Home に対する割り当て [4-6](#)
- E メール通知
  - Call Home [4-1](#)

## F

Fabric Configuration Server。「FCS」を参照

- Fabric Manager Web Server
  - システム メッセージの参照 [3-10](#)
- FCC
  - ログイン ファシリティ [3-1](#)
- fcdomain
  - CFS 配信の設定 [9-14 ~ 9-17](#)
  - イネーブル化 [9-7](#)
  - 再起動 [9-3](#)
  - 自動再構成された結合ファブリック [9-9](#)
  - 自動再構成のイネーブル化 [9-9](#)
  - 初期化 [9-7](#)
  - スイッチ プライオリティ [9-6](#)
  - 説明 [9-1](#)
  - 着信 RCF [9-8](#)
  - ディセーブル化 [9-7](#)
  - デフォルト設定 [9-23](#)
  - 統計情報の表示 [9-23](#)
  - ドメイン ID [9-10](#)

## FC ID

- 固定的 [9-18](#)
- 説明 [9-17](#)
- 割り当て [9-1](#)

## FCIP インターフェイス

- SPAN 送信元 [10-3](#)

## FCS

- 重大度 [11-2](#)
- 情報の表示 [11-3](#)
- 説明 [11-1](#)
- デフォルト設定 [11-6](#)
- ログイン ファシリティ [3-2](#)

## fctimers

- CFS のサポート [2-2](#)

## FLOGI

- ログイン ファシリティ [3-2](#)

## FL ポート

- SPAN 送信元 [10-3](#)
- 固定的 FC ID [9-18](#)

## FTP

- ログイン ファシリティ [3-2](#)

## Fx ポート

FCS [11-1](#)FCS のサポート [11-1](#)

## F ポート

SPAN 送信元 [10-3](#)

---

**H**

## HBA ポート

エリア FC ID の設定 [9-20](#)

---

**I**

## ID

サーバ ID [4-33](#)サイト ID [4-31](#)シリアル ID [4-32, 4-33, 4-35, 4-37, 4-38](#)連絡先 ID [4-31](#)

## IPFC

ロギング ファシリティ [3-2](#)

## IPS ポート

SPAN 送信元 [10-3](#)

## IP を介した CFS

スタティック IP ピアの設定 [2-11](#)説明 [2-10](#)デフォルト設定 [2-23](#)

## iSCSI インターフェイス

SPAN 送信元 [10-3](#)

## iSLB

CFS のサポート [2-2](#)

## iSNS

CFS のサポート [2-2](#)

## IVR トポロジ

CFS のサポート [2-2](#)

---

**N**

## NTP

CFS のサポート [2-2](#)ロギング ファシリティ [3-2](#)

## Nx ポート

FCS のサポート [11-1](#)

「N ポート」、「NL」ポートも参照

---

**O**

## OHMS

説明 [6-5](#)

---

**P**

## PortChannel

SPAN 送信元 [10-3](#)ロギング ファシリティ [3-2](#)

---

**Q**

## QoS

ロギング ファシリティ [3-2](#)

---

**R**

## RADIUS

CFS のサポート [2-2](#)

## RCF

説明 [9-3](#)着信 [9-8](#)着信拒否 [9-8](#)

## RMON

Threshold Manager を使用した設定 [8-2](#)アラーム [8-1](#)アラームのイネーブル化 [8-2](#)アラームのイネーブル化 (手順) [8-8](#)アラームの設定 (手順) [8-2, 8-4, 8-5](#)アラームの表示 (手順) [8-13](#)イベント [8-1](#)

- イベントの定義 (手順) [8-12](#)
  - 説明 [8-1](#)
  - デフォルト設定 [8-14](#)
  - ログの表示 (手順) [8-14](#)
  - RSCN
    - ロギング ファシリティ [3-2](#)
  - RSCN タイマー
    - CFS のサポート [2-2](#)
- 
- S**
- SCSI フロー サービス
    - CFS のサポート [2-2](#)
  - SD ポート
    - SPAN 監視の設定 [10-6](#)
    - 双方向トラフィック [10-12](#)
    - 双方向トラフィックの監視 [10-12](#)
    - 特性 [10-5](#)
  - SMTP
    - サーバアドレス [4-13](#)
    - 連絡先名の割り当て [4-6](#)
  - SNMP
    - CLI とのユーザ同期 [7-3](#)
    - SNMP 通知のイネーブル化 [7-10](#)
    - アクセス グループ [7-4](#)
    - アクセス コントロール [7-2](#)
    - 暗号化ベースのプライバシー [7-5](#)
    - イベントセキュリティの設定 [7-14](#)
    - イベントセキュリティの設定 (手順) [7-14](#)
    - イベント ログの表示 [7-14](#)
    - グループベース アクセス [7-4](#)
    - コミュニティ スtring の削除 (手順) [7-8](#)
    - コミュニティ の削除 [7-7](#)
    - コミュニティ の追加 [7-7](#)
    - サーバ連絡先名 [4-4](#)
    - サポートされているバージョン [7-1](#)
    - 通知ターゲット ユーザの設定 [7-13](#)
    - デフォルト設定 [7-15](#)
    - バージョン 3 セキュリティ機能 [7-1, 7-2](#)
    - 場所の割り当て [7-2](#)
    - 複数のロールを持つユーザ (手順) [7-6](#)
    - ユーザの作成 [7-4](#)
    - ユーザの変更 [7-4](#)
    - 読み書きアクセス [7-7](#)
    - 読み取り専用アクセス [7-7](#)
    - 連絡先の割り当て [7-2](#)
    - 「SNMPv1」、「SNMPv2c」、「SNMPv3」も参照
  - SNMPv1
    - コミュニティ スtring [7-2](#)
    - 説明 [7-2](#)
    - 「SNMP」も参照
  - SNMPv2
    - コミュニティ スtring [7-2](#)
  - SNMPv2c
    - 説明 [7-2](#)
    - 通知の設定 [7-9](#)
    - 「SNMP」も参照
  - SNMPv3
    - CLI ユーザ管理 SNMPv3
      - AAA 統合 [7-3](#)
    - スイッチ アクセスの制限 [7-3](#)
    - セキュリティ機能 [7-2](#)
    - 説明 [7-2](#)
    - 通知の設定 [7-10](#)
    - 複数のロールの割り当て [7-6](#)
    - メッセージ暗号化の適用 [7-5](#)
    - 「SNMP」も参照 [7-2](#)
  - SNMP マネージャ
    - FCS [11-3](#)
  - SPAN
    - SD ポート [10-5](#)
    - VSAN 送信元 [10-4](#)
    - 監視の送信元 [10-2](#)
    - 出力送信元 [10-2](#)
    - セッション [10-5](#)
    - 設定 [10-6 ~ 10-10](#)
    - 設定時の注意事項 [10-6](#)
    - 説明 [10-2](#)

送信元 [10-4](#)  
 デフォルト設定 [10-13](#)  
 トラフィックの監視 [10-2](#)  
 ファイバ チャンネル アナライザ [10-10](#)  
 ファイバ チャンネル アナライザの設定 [10-11](#)  
 フィルタ [10-5](#)  
 変換動作 [10-9](#)

SPAN セッション

- Device Manager を使用した削除 [10-9](#)
- VSAN フィルタ [10-5](#)
- 説明 [10-5](#)

SPAN 送信元

- Device Manager での編集 [10-8](#)
- IPS ポート [10-3](#)
- VSAN 設定時の注意事項 [10-4](#)
- インターフェイス タイプ [10-3](#)
- 出力 [10-2](#)
- 入力 [10-2](#)

SPAN フィルタ

- 説明 [10-5](#)
- 注意事項 [10-5](#)

SSH セッション

- メッセージ ロギング [3-3](#)

syslog

- CFS のサポート [2-2](#)

syslog サーバ

- Fabric Manager Web サービスを使用した確認 [3-9](#)

---

## T

TACACS+

- CFS のサポート [2-2](#)

Telnet セッション

- メッセージ ロギング [3-3](#)

TE ポート

- FCS のサポート [11-1, 11-2](#)
- SPAN 送信元 [10-3](#)

Threshold Manager

- RMON の設定 [8-2](#)

TL ポート

- FCS [11-1, 11-2](#)
- FCS のサポート [11-1, 11-2](#)
- SPAN 送信元 [10-3](#)
- ロギング ファシリティ [3-2](#)

---

## V

VRRP

- ロギング ファシリティ [3-2](#)

VSAN

- FCS [11-1](#)
- FCS のサポート [11-1](#)
- SPAN 送信元 [10-4](#)
- SPAN フィルタ [10-5](#)
- 許可リスト [10-4](#)
- ドメイン ID 自動再構成 [9-9](#)

---

## か

外部ループバック テスト

- 実行 [6-7](#)
- 説明 [6-7](#)

監視、トラフィック

- SPAN [10-6](#)

---

## け

結合ファブリック

- 自動再構成された [9-9](#)

---

## こ

コア ファイル

- 情報の表示 [6-3](#)
- ディレクトリのクリア [6-4](#)

固定的 FC ID

- イネーブル化 [9-19](#)

- 消去 [9-22](#)
  - 設定 [9-19](#)
  - 説明 [9-18](#)
  - コマンド スケジューラ
    - イネーブル化 [5-3](#)
    - 実行ステータスの確認 [5-9](#)
    - 実行ログ [5-9](#)
    - ジョブの削除 [5-6](#)
    - ジョブの定義 [5-4](#)
    - スケジュールの指定 [5-6 ~ 5-9](#)
    - 設定 [5-2](#)
    - 説明 [5-1](#)
    - デフォルト設定 [5-10](#)
    - 「実行ログ」、「ジョブ」、「スケジュール」も参照
  - 固有エリア FC ID
    - 設定 [9-20](#)
    - 説明 [9-20](#)
  - コンソール セッション
    - メッセージ ロギングの重大度 [3-4](#)
  - コンソール ロギング
    - 設定 [3-4](#)
- 
- さ**
- サイト ID
    - 説明 [4-31](#)
- 
- し**
- システムの状態
    - デフォルト設定 [6-7](#)
  - システム プロセス
    - 表示 [6-1](#)
  - システム メッセージ
    - Device Manager からの参照 [3-10](#)
    - Fabric Manager Web Server からの参照 [3-10](#)
    - 監視 [3-1](#)
    - 重大度 [3-3](#)
    - デフォルト設定 [3-11](#)
  - ロギングの設定 [3-3](#)
  - ログ収集サーバの設定 [3-7](#)
  - ログ ファイルの設定 [3-6](#)
  - 実行ログ
    - 設定 [5-10](#)
    - 設定の表示 [5-10](#)
    - 説明 [5-9](#)
    - ログ ファイルのクリア [5-10](#)
    - ログ ファイルの内容の表示 [5-10](#)
  - 主要スイッチ
    - ドメイン ID の割り当て [9-11](#)
  - ジョブ
    - コマンド スケジューラ [5-1](#)
    - 削除 [5-6](#)
    - スケジュールからの削除 [5-8](#)
    - スケジュールへの割り当て [5-6, 5-7](#)
    - 定義 [5-4](#)
    - 定義の確認 [5-5](#)
  - シリアル ID
    - 説明 [4-32](#)
- 
- す**
- スイッチド ポート アナライザ。「SPAN」を参照
  - スイッチ プライオリティ
    - 設定 [9-7](#)
    - 説明 [9-6](#)
    - デフォルト [9-6](#)
  - スケジューラ。「コマンド スケジューラ」を参照
  - スケジュール
    - コマンド スケジューラ [5-1](#)
    - 削除 [5-8](#)
    - 実行時刻の指定 [5-6](#)
    - 指定 [5-6 ~ 5-9](#)
    - ジョブの割り当て [5-6, 5-7](#)
    - スケジュール時刻の削除 [5-9](#)
    - 設定の確認 [5-8](#)
    - 定期的 [5-6](#)
    - ワнтаイム [5-7](#)

---

**そ**

## 送信元 ID

Call Home イベント フォーマット **4-32**

## ゾーン

ロギング ファシリティ **3-3**

---

**て**

## デバイス ID

Call Home フォーマット **4-32**

## デバイス エイリアス

CFS のサポート **2-2**

---

**と**

## ドメイン ID

CFS のサポート **2-2**

CFS 配信の設定 **9-14 ~ 9-17**

許可リスト **9-13**

許可リストの設定 **9-13**

スタティック **9-12**

説明 **9-10**

配信 **9-1**

優先 **9-12**

連続割り当て **9-17**

連続割り当てのイネーブル化 **9-17**

---

**な**

## 内部ループバック テスト

実行 **6-6**

説明 **6-6**

---

**ふ**

## ファイバ チャンネル アナライザ

SPAN を使用した設定 **10-12**

SPAN を使用しない監視 **10-10**

ファイバ チャンネル ドメイン。「fcdomain」を参照

ファイバ チャンネル トラフィック

SPAN 送信元 **10-3**

ファイル転送プロトコル。「FTP」を参照

ファブリック

「ファブリック フレームの構築」も参照

ファブリック。「RCF」、「ファブリック フレームの構築」を参照

ファブリック再設定

fcdomain フェーズ **9-1**

ファブリック フレームの構築

説明 **9-3**

ファブリック フレームの再設定。「RCF」を参照

---

**ほ**

ポート セキュリティ

CFS のサポート **2-2**

---

**ま**

マニュアル

関連資料 **xv**

---

**も**

モジュール

メッセージ ロギングの設定 **3-5**

---

**ゆ**

ユーザ

CFS のサポート **2-2**

SNMP のサポート **7-4**

---

**る**

ループバック テスト

外部 [6-6, 6-7](#)

---

## れ

連続ドメイン ID の割り当て

概要 [9-17](#)

連絡先 ID

説明 [4-31](#)

---

## ろ

ロール

CFS のサポート [2-2](#)

ロギング

イネーブル化 [3-3](#)

ディセーブル化 [3-3](#)

デフォルト設定 [3-11](#)

メッセージの重大度 [3-3](#)

ログ

RMON [8-14](#)

SNMP イベント [7-14](#)

ログ ファイル

サイズ [3-6](#)

設定 [3-6](#)

説明 [6-3](#)

デフォルト名 [3-6](#)